

旧三菱合資会社室蘭出張所（1915年）

札幌市旧三菱鉱業寮（1937年）

日本都市計画学会北海道支部 FGPJ、北海道遺産協議会ヘリテージラボ 共同開催

## 室蘭・札幌“兄弟”建物をとおして語る 歴史的建物を生かしたまちづくり



1915（大正4）年、空知地域の三菱の各炭鉱（夕張、三笠、美唄など）から鉄道で運ばれた石炭を港から積み出すとともに、石炭の質を分析する作業を行うために三菱合資会社が建てた旧三菱合資会社室蘭出張所。1911（明治44）年、三菱が炭鉱事業で北海道に進出した時に買い取り調査課が置かれた旧永山邸は、1937（昭和12）年頃、旧三菱鉱業寮部分が増築。いわば「兄弟」ともいえる二つの建物を通して、地域における歴史的建物を生かしたまちづくりについて考える。

### <日時>

2021年3月8日（月）18:00～19:30

### <スピーカー>

トークテーマ：「地域遺産のまちづくり資源としての可能性と実践」

仲嶋 憲一 さん（一般社団法人室蘭観光協会 事務局長）

柴田 寿治 さん（一般社団法人さっぽろ下町づくり社 代表理事）

進行：酒井 裕司 さん（NPO 法人炭鉱の記憶推進事業団 常務理事）



仲嶋憲一さん



柴田寿治さん

コーディネーター  
酒井裕司さん

### <開催方法>

Zoom を利用したオンライン開催 ※当日の質疑には slido を活用予定

<https://www.slido.com>

イベントコード：#26600

### <申込方法>

Google フォームよりお申込みください（先着 50 名）※申込〆切 3/5（金）

URL <https://forms.gle/Ptozye8jTspeRXVG7>（右の QR コードからも可）



主催：日本都市計画学会北海道支部 FGPJ（Future Generation Project）、  
NPO 法人北海道遺産協議会 北海道ヘリテージラボ

共催：一般社団法人さっぽろ下町づくり社、一般社団法人室蘭観光協会、  
NPO 法人炭鉱の記憶推進事業団

協力：札幌市旧永山武四郎邸及び札幌市旧三菱鉱業寮指定管理者 NC・MMS 永山邸等運営管理共同事業体

